

三重大学血液内科 学術研究に関するお知らせ

(初版 2016 年 6 月 28 日作成)

「三重県における高齢者びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫患者の診療実態」 に関するお知らせ

悪性リンパ腫の最大の頻度を占めるびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の発症年齢は近年高齢化しています。三重県地域がん登録事業における集約情報の結果、特に三重県のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫患者さんの発症年齢中央値が 74 歳と、全国と比較してさらに高齢であることが明らかになりました。高齢者は若年者と比べて治療によって命をおとす割合やその副作用が増加することが知られています。これは高齢になるほど、臓器そのものの機能が低下してしまうこと、心臓疾患や認知症などの併存疾患・合併症の存在、社会的な問題など様々な問題が存在することが理由としてあげられます。そのため高齢びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫患者さんに対する個別化治療とその指標、最適な治療開発を行うことは重要な課題です。この研究は、三重県における高齢者びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫患者さんの臨床病態や治療に影響する併存疾患・合併症、治療の方法などを明らかにするための実態調査を行い、高齢患者さんの個別治療へのつながりを得ることを目的としています。

研究の内容、方法について

この研究は三重県下の研究参加施設における過去の診療記録のみを用いる研究（アンケート調査）です。2010 年 1 月から 2014 年 12 月末日までに診断されたびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫患者さんの診療実態調査を行うため、各ご施設の担当の先生にアンケート調査を行います。そのためカルテ番号などの患者さん個人を特定できる情報はありませぬ。また研究のために新たに試料などをご提供頂くわけではありませぬ。したがって、新たな費用負担や採血検査などの身体的負担は一切ありませぬ。本研究の成果は学会や学術論文として公表され、基本的には個人名との照合はいたしません。ただし、患者さんの希望があれば、結果公表後にお伝えすることは可能です。この研究は日本医療研究開発機構研究費（AMED）革新的がん医療実用化研究事業の支援を受けています。

この研究の内容および方法は、各参加施設の倫理委員会での厳正な審査の結果承認が得られ、実施について当学医学系研究科長の承認を得ています。ご自分のデータをこの研究に使用してほしくないとお考えの患者さんは、次ページの連絡先までご連絡をお願い申し上げます。データの使用にあたっては、患者さんおよびご家族に診療上の不利益などが一切生じないよう、以下のことを厳守いたします。

- 医学研究以外には使用しない
- 患者さんおよびご家族の氏名は公表しない。個人情報厳密に守秘する。

- 研究結果は学会、研究会、学術論文以外では発表しない
- いつでも同意は撤回可能であり、それによって患者さんに不利益を及ぼすことはない

研究期間

研究期間：2015年8月から2016年12月末日まで

試料収集期間：2010年1月から2014年12月末日まで

連絡先、この研究の研究代表者

三重大学大学院医学系研究科血液・腫瘍内科学 助教 宮崎香奈

住所 〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174

電話 059-231-5016 FAX 059-231-5200

研究参加施設

三重大学医学部附属病院

伊勢赤十字病院

鈴鹿中央総合病院

市立四日市病院

松阪中央総合病院

鈴鹿回生病院

市立伊勢総合病院

岡波総合病院

武内病院